

**製品名: Smad2 ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03795**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ、ハムスター
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.16mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 52 kDa; Observed MW: 52 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	SMAD2 SMAD2; MADH2; MADR2; Mothers against decapentaplegic homolog 2; MAD homolog 2;
別名	Mothers against DPP homolog 2; JV18-1; Mad-related protein 2; hMAD-2; SMAD family member 2; SMAD 2; Smad2; hSMAD2
遺伝子 ID	4087
SwissProt ID	Q15796
免疫原	ヒト Smad2 の合成ペプチド

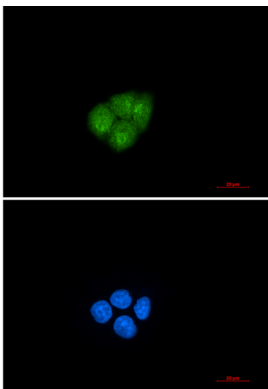
## 背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ショウジョウバエの遺伝子「mothers against decapentaplegic」(Mad) および線虫の遺伝子 Sma の遺伝子産物に類似したタンパク質ファミリーである SMAD に属します。SMAD タンパク質は、複数のシグナル伝達経路を媒介するシグナル伝達因子および転写調節因子です。

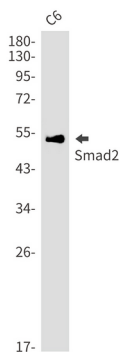
## 研究分野

シグナル伝達

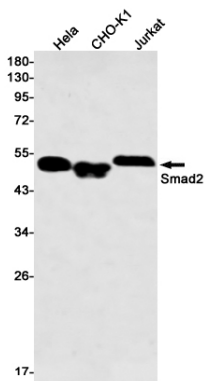
## 画像データ



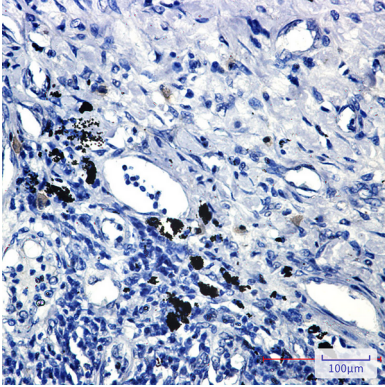
Smad2 抗体と DAPI (青) を使用した HeLa の Smad2 (緑) の免疫細胞化学分析。



Smad2 抗体を使用した C6 溶解物中の Smad2 のウエスタン ブロット分析。



Smad2 抗体を用いた HeLa、CHO-K1、Jurkat ライセート中の Smad2 のウエスタンブロット解析



Smad2 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。